

電子部品流通

THE DENSHI BUHIN RYUTSU

第255号 令和7年
(2025年)
発行 5月30日 年4回発行

発行
全国電子部品流通連合会
東京都文京区湯島3-6-1
<https://www.jep.gr.jp/>
電話 東京 03(3832)4295
企画編集 家電流通研究センター



大阪・関西万博がスタート！

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした大阪・関西万博がスタートし、10月13日まで実施される。コンセプトは「未来社会の実験場」となっており、様々な先端技術が展示される。なお、近畿電子部品卸商組合も6月に見学を予定している（写真は、大阪・関西万博会場のイメージ／写真提供：2025年日本国際博覧会協会）。

■全国電子部品流通連合会／地区情勢報告

- 全国電子部品流通連合会（JEP）
- 東京都電機卸商業協同組合（TEP）
- 近畿電子部品卸商組合（KEP）
- 中部電子部品流通業協議会（CEP）
- 関東甲信越電子制御部品流通協議会（NEP）
- 中・四国電子制御部品流通協議会（CSEP）
- 九州電子流通業協議会（KRP）

CONTENTS

- ◎JEP／3月度理事会 2
- ◎『2026 JEP 会員名簿』協賛広告を募集 ... 8
- ◎JEITA／SDVの進展に伴う車載半導体
・電子部品市場の需要額見通し 12-13
- ◎電子機器トータルソリューション展2025 ... 14
- ◎CEATEC 2025 15

JEP 全国電子部品流通連合会
JAPAN FEDERATION OF ELECTRONIC PARTS DISTRIBUTORS & DEALERS



全国電子部品流通連合会 3月度理事会

各展示会への対応なども確認

地区情勢報告で取り組みも各地状況も紹介

全国電子部品流通連合会（JEP）は3月4日、3月度理事会をWEB会議で開催した。理事会では、これまでの収支報告に加え、「電子機器トータルソリューション展2025」関連、「CEATEC2025」の実行予算、「2026JEP会員名簿」の協賛広告募集、今後のスケジュールなどについて報告され、すべて承認。続いて、各地区からの情勢報告も行われ、活動報告や行っている取り組みについて語った。

今回の理事会は、オンラインミーティングツールのZoomを用い、開催された。各地区の出席者は、次の通り（順不同）。

和信理事、坂本明理事、藤巻宏直理事、渡辺勤事務局長
（中部電子部品流通業協議会（CEP））

坂明憲副会長
（近畿電子部品卸商組合（KEP））

江見佳之副会長、平松達弥理事、鶴田哲司理事、岡本弘相談役、中西日出喜監事（代理・平松亨）、田上資人事務局長
（中・四国電子制御部品流通協議会（CSEP））

（関東甲信越電子制御部品流通協議会（NEP））
柳田佳克理事、塩入秀春理事
（東京都電機卸商業協同組合（TEP））
屋宮芳高会長、鳥居和久計理事、小池一義理事、足立哲雄理事、川鍋季明理事、飯田

中野和久理事
屋宮芳高会長の挨拶

理事会の冒頭、屋宮会長は「全国的に気温の変化が激しいかと思うが、体調の方はいかがだろうか。」

しっかりと体調を管理していただき、仕事に打ち込んでいただきたいと思う。

業界としては、まだまだ安心できるような状況ではないが、色々な情報を共有し、今

後の仕事に役立てていただければと思う」などと挨拶があった。

●事務局からの提案・報告

その後、議長に屋宮会長を選出し、理事会が開始された。渡辺事務局長から、次の提案・報告が行われた。

（1）第50回通常総会収支報告について

（2）2024年度中間（令和6年9月～令和7年2月）収支報告について

（3）PL保険の募集（案）について

（4）積立年金共済地区別加入状況について

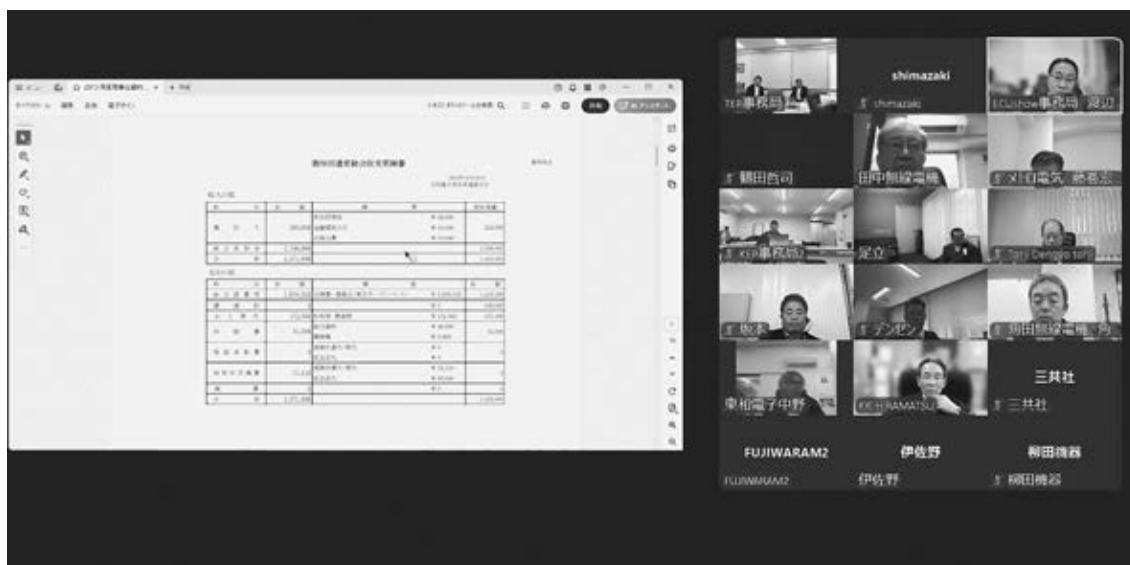
（5）「電子機器トータルソリューション展2025」関連

（6）CEATEC2024収支決算報告及び地区助成金について

（7）CEATEC2025実行予算（案）について



JEP事務局に屋宮会長（中央）と坂副会長（左）、岡本相談役が集合（右）



理事会では収支報告や各展示会への対応、JEP会員名簿の広告募集なども審議

(8) 2026 JEP 会員名簿協賛広告募集について

(9) 理事会等の今後の日程(案)について

(1) については、2024年10月16日に開催された第50回通常総会の収支明細書を基に説明が行われた。

(2) については、2025年2月末日時点における貸借対照表と、2024年度収支決算中間報告書を基に、説明が行われた。

(3) については、団体のPL保険について4月下旬に資料を送付し、募集の締め切りを6月20日、保険料払込期日を7月25日とする予定であることが説明された。

(4) については、JEP 積立年金共済制度の地区別加入状況と制度運営費地区還付額について説明が行われた。

(5) については、6月4日～6日に掛け東京ビッグサイト4～7ホールで電子機器トータルソリューション展2025(JPCA Show)が開催され、TEPからは8社19小間、JEPから5社13小間が参加予定であることを

報告。

また同展の運営委員である

ればありがたい」と同展への参加を促した。

川鍋理事は「当社では、メーカーの協力もあり、色々な展示物も貸し出しができるようになるなど、メーカー、仕入れ先と出展の効果が始まっており、これからも継続していくかと思っています。

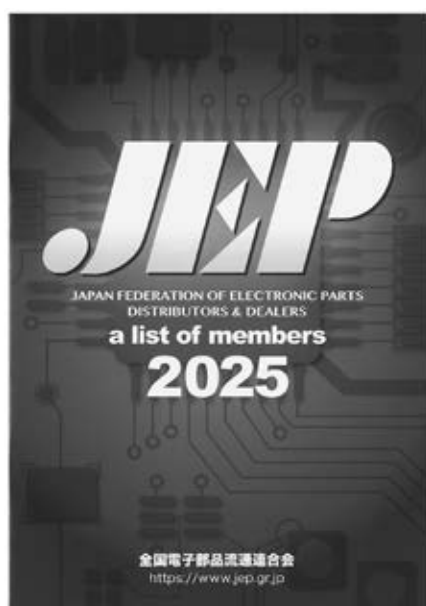
やはり、コロナが終わってこられる方や新しい挑戦をしたいと思っている方が多いようで、最近はその成果が出てきている。

また社員たちも展示するための準備、さらには伝え方、演出の仕方などが勉強になっており、良い効果がある。ぜひ、皆さんにご参加いただ

き。また社員たちも展示するための準備、さらには伝え方、演出の仕方などが勉強になっており、良い効果がある。ぜひ、皆さんにご参加いただ

説明。

(9) 理事会等の今後の日程(案)については、7月4日にJEP理事会をWEB会議形式で開催し、10月8日に



会員名簿の協賛広告も募集

地区情勢報告

東京ガーデンパレスにおいて、JEP理事会と第51回JEP通常総会を開催する予定。これ以外には、2026

年3月4日にJEP理事会をWEBで開催することや、展示会スケジュール等も報告された。

11月15日には、社員研修として営業のための商談折衝力アップ研修、すなわち『曼荼羅チャートを活かした次世代管理職育成研修』を開催し、45名が参加した。

また、新しい情報があれば、また共有させていただく。ここ数年で運送業の混乱が起る可能性についての言及があった。

●東京都電機卸商業協同組合 (TEP)

TEPからは、屋宮理事長が次のように地区情勢を報告した。

「2024年9月以降の状況について報告する。

会員相互の懇親を深めるため、第111回親善野球大会を開催した。天候にも恵まれ、決勝戦は10月20日に実

施。

また、9月4日には第35回新入社員6カ月後フォローアップ研修を開催し、14社から43名が参加した。

9月6日には、年金・経済特別講演会を東京都企業年金基金との共催で実施し、75名が参加した。

加えて、最近開催頻度が少なくなっていたが、9月26日に親善ゴルフコンペを読売カントリークラブにて開催し、16名が参加した。今後とも、このような催しを増やし、会員の親睦を図っていきたいと考えている。

11月8日には、TEPの理事会、委員長会議を開催した。また、終了後には組合講演会を実施し、『会社組織の変遷』というテーマで32名が参加した。

また親睦を目的として、11月15日に第6回親善ボウリング大会と懇親会を開催し、78名が参加した。

12月には忘年会を、2025年1月には日本電化協会との共催で新年名刺交換会を、それぞれ行った。

今後の展望として、現在、全国展開も視野に入れているが、TEPでは半導体・電子部品のWEB販売を行うコアスタッフのネットワークを活用し、WEB販売を強化していきたいという思いから、2月6日にコアスタッフの物流センターの見学会を開催した。

また一部の青年部会員が、前日の5日に情報交換なども含めた研修会を行い、親睦を深めている。

このような活動の情報を共有しながら、全国ネットに結び付けていきたいと考えてい

●近畿電子部品卸商組合 (KEP)

KEPからは、平松理事が次のように地区情勢を報告した。

「2024年9月、帝国データバンクを講師に迎え、電子部品を含む産業界の見通しと危ない会社の見方と題したセミナーを開催した。

11月12日にもセミナーを開催。SST株式会社を講師に招き、『物流業界が抱える課題』共同配送のオープンプラットフォームについて』をテーマに講演を行った。講演では、

会員交流事業としては、11月27日にゴルフコンペを開催し、18名が参加。12月には会員相互の親睦を目的とした忘年会を開催し、33名が参加した。

年明け以降も事業は活発で、2025年1月15日には賀詞交歓会、2月7日には新春ボウリング大会を開催している。

今後の予定として、3月19日にはSDGsに取り組んでいる片下ワイナリーの工場見学と食事を実施する。6月4日には定時総会、その翌日には交友会コンペを予定している。

関西の状況に目を向けると、4月13日から10月13日までの半年間、大阪・関西万博が開催される予定である。前売り券は2月27日時点で14



報告する屋宮会長



平松理事

00万枚の販売を目標としていたものの、実績は787万枚に留まっている。

海外パビリオンの状況も注視が必要で、2月21日時点で完成証明の交付は6カ国のみ。2月から24時間フル稼働体制でパビリオン建設が進められているものの、今後の進捗が懸念されるところである。

近畿経済産業局の発表によると、一部に弱い動きが見られるものの、景気は緩やかに持ち直しているという。

今後の経済動向については、物価上昇や人手不足、賃上げの動向に加え、アメリカのトランプ氏による関税引き上げなどが不透明要因として挙げられ、関西のみならず全国的な懸念材料となっている。

●中部電子部品流通業協議会 (CEP)

CEPからは、坂副会長が次のように地区情勢を報告した。

「トランプ大統領の動向が話題となっている。1月の大

統領就任以降、各方面に影響を及ぼす可能性について、多くの方と話をしてきた。

様々な意見があったが、最も印象的だったのは『4年間待てばいい』と語った役員の発言である。

このような見解を踏まえ、やはり設備投資を含め、経済活動の停滞は避けられないのではないかと懸念している。

我々のマーケット、業務においても、さらなる停滞が続くのではないかと危惧している。いずれにせよ、25%の関税は大きな打撃となるというのが共通認識であり、保守的あるいは強硬とも言える中に

おいて、静観という意見も存在した。

それ以外の意見としては在庫調整に関するものが多かった。

在庫整理の期限は、年末年始に『今年の春まで』という見通しを聞いていたが、トランプ氏の影響を考慮すると、それ以降まで長期化するのではないかと心配している。

先ほどTEPの取り組みとして、在庫対策におけるコアスタッフとの連携の話があったが、我々はあえて別のアプローチを検討している。

別のアプローチとは、実装型の生成AIを活用することである。昨年から研修会で生成AIに取り組み、今年は生成AI元年と位置づけている。

今年10月にも勉強会を開催し、CEP会員企業による生成AIのトライアル運用を模索する。

生成AIを活用し、CEP会員企業各社の情報を即座に有効活用することで、在庫のみならず、サービスやソリューションも含め、どこにどの

ような在庫やサービスが存在するかを瞬時に把握できるシステムを構築し、会員企業間で共有し、地域に提供する試験運用を目指す。

これが成功すれば、TEPのコアスタッフによる在庫運用との連携や協業も視野に入れることができると考えている。

その検証を兼ねたイベントとして昨年来、紹介している中部地区に新設された日本最大規模のオープンイノベーション施設『ステーションAI』にて、4月23日にCEP総会、セミナー、懇親会を開催する。

この機会に最新施設を見学していただき、オープンイノベーションに対する理解を深めていただければと考えている。

また、7月に開催してきた会員企業によるボウリング大会は、ボウリング場の閉鎖や開催場所の遠隔化などの問題が生じたため、都市部でボウリングに代わる新たな懇親イベントを検討している。

候補の1つとして、eスポ

ーツを挙げている。今後、世界大会が開催され、オリンピックと同等の規模になることが決定しているため、身近なeスポーツを通じて会員企業、特に若手層の懇親を図りたいと考えている」。

●関東申信越電子制御部品流通協議会 (NEP)

NEPからは、柳田理事が次のように地区情勢を報告した。

「NEP会における活動状況だが、現状、活発とは言えない状況にある。

当初、3月に有志によるゴルフコンペを計画していたものの、参加予定者の日程調整がつかず、本年秋頃に改めて開催する方向で検討を進めている。

また例年通り、6月頃に第44回通常総会と親睦会の開催を予定している。

活動面では、2月にTEPの視察会が実施された。これは長野県佐久市に所在するコアスタッフ物流センターで行われたもので、私は参加できなかったが、当会の塩入副会



坂副会長 (左)

長に参加してもらった。

視察では、自動倉庫のピッキングシステムや無人AGV搬送システムなどを見学してきたとのことである。

引き続き、TEPと連携しながら、様々な企画に参画していきたいと考えており、関係各位のご理解とご協力をお願いしたい。

地域情勢については、関東甲信越の主要製造業において、やや動きの鈍い状況が継続しているように見受けられる。

設備投資においても、機械設備や建設資材の価格高騰による投資コストの増大が影響し、各社慎重な姿勢を示して

いるように思われる。

もともと、設備の老朽化に伴う買い替えや更新需要は依然として存在する。

新規での設備導入を計画通りに進めている企業は、補助金制度や税制優遇措置などを巧みに活用できる企業が中心となっている様子である。また弊社では物流機構系の商材も扱っており、顧客の製造工場における自動倉庫案件が今年は数件発生している。この動きは、人手不足を背景とした省力化ニーズの高まりによるものと分析している。

先行きの動向としては、トランプ政権による関税問題に加え、為替、金融、その他政策動向を注視しつつ、倒産リスクについても考慮していく必要があると考えている。

塩入副会長からの情報によると、帝国データバンクの発表で、長野県が全国で最も倒産リスクの高い地域であるという衝撃的なデータが示されたとのことである。特に小規模事業者が多くを占め、業種別では製造業、卸売業、建設業が多いという。

地域トピックスとしては、移住希望地ランキングがニュースで発表され、4年連続1位であった静岡県を抜き、群馬県が初の1位となった。ちなみに2位は静岡県、3位は栃木県、4位は長野県であった。

普段の魅力度ランキングでは下位に位置する北関東だが、東京へのアクセスが良く、物価が安い点が評価され、住みやすさを感じている人が多いと報道されている。

実際に居住する立場からすると、確かに東京までは新幹線で1時間程度であり、食料品も豊富で安価だと感じる。しかし、車社会であり、自動車がないと生活は不便である。また刺激が少ないため、若年層にはやや物足りないかもしれない。高齢になつてからは住みやすい地域だと考えている。

現在、NEP会の会員数は12社、賛助会員5社を含め計17社で構成されている。そのような状況下、賛助会員であるパナソニックIMSから退会希望の申し出があり、本年

は1社減の体制で活動することになる。

引き続き、会員拡大に向けた活動は継続していく方針である。

中・四国電子制御物流協議会 (CSEP)

CSEPからは、中野理事が次のように地区情勢を報告した。

「当会は現在、正会員20社、賛助会員3社、報道機関2社の体制で活動している。

活動報告として、2024年10月はJEP総会、創立50周年の記念行事と日程が重なり、私は定例会を欠席した。定例会では、三上映徹副会



中野理事

長から日本原水爆被害者団体協議会のノーベル平和賞受賞決定について、広島の人間として大変喜ばしく思うとの発言があり、長年の平和活動が評価された旨の挨拶があった。

同月のプレゼンテーションでは、賛助会員であるトランス製造メーカーの美機電が担当した。美機電の社長夫人が院長を務めるライフサポートクリニック広島から講師を迎え、『健康寿命を伸ばそう』というテーマで講演が行われた。

講演では、健康寿命延伸の重要な要素として、1に絶対禁煙、2に食事7割・運動3割のバランスが強調され、ダイエットによる健康寿命・寿命の延伸効果について解説があった。

11月20日の定例会では、西日本常盤商行がプレゼンテーションを担当し、トーコネ(旧東洋コネクター)の営業リーダーが製品説明を行った。

この11月定例会後には役員会が開かれ、2025年度新春賀詞交歓会の打ち合わせが

〒113-0034 文京区湯島3-6-1
 全国家電会館
 電話03 (3832) 4298
 FAX03 (3832) 5061
 Eメール mail@krkc.co.jp

『2026JEP会員名簿』の協賛広告を募集

CEATEC、JPCA Showで配布

全国電子部品流通連合会（JEP）では、『2026JEP会員名簿』の協賛広告を募集している。

JEPでは各単組に加入している会員企業と賛助会員の連絡先やホームページのQRコードが掲載されたJEP会員名簿を毎年、作成している。このJEP会員名簿は、CEATECや電子機器トータル



昨年のECU Showでも名簿をアピール

ルソリューション展で配布されており、今回、作成される『2026JEP会員名簿』は、10月14日～17日に掛けて開催される「CEATEC2025」と、来年開催が予定されている電子機器トータルソリューション展2026で、それぞれJEP事務局も



JEP会員名簿を特製エコバッグにいれて配布

出展し、配布する。JEP事務局では、会員名簿の作成に当たり、会員企業に協賛広告のお願いをしている。今回は、5千部の会員名簿を作成する予定となっており、協賛広告はその作成費用に充てられているので、ぜひご協力をお願いしたい。



CEATEC2024にも出展して名簿を配布した

また協賛広告に投稿した企業には、JEPホームページにおいて年間を通して広告を掲載する。

これ以外に、会員名簿には各地区団体で実施された総会報告も掲載され、その活動内容なども紹介される。

なお、昨年のCEATEC2024の来場者数は約11万2千人。808社／団体が出展し、この内の340社／団体が新規となった。また電子機器トータルソリューション展2024では、4万833

4人が来場し、438社が出展。両会場で会員名簿を配布することで、JEPと各団体、さらには協賛広告による企業の認知度向上が見込める。

この両展示会では、JEP事務局が特製エコバッグにJEP会員名簿を入れて配布し、多くの来場者が持ち帰る結果となった。

【KEP/近畿電子部品流通組合・正会員】		
アイシーエー 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二	旭テック 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二	阪神通商 大阪支店 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二
国電電機産業 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二	今永電機産業 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二	岡本加藤電機 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二
特オジジ商事 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二	阪オリス 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二	貞立電子産業 〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区西中島1-1-1 TEL: 06-6655-7070 FAX: 06-6655-7071 E-MAIL: info@aisi-ae.com 大阪府電子部品流通組合 近畿支部 代表取締役 佐藤 浩二 代表取締役 佐藤 浩二

名簿には各社の情報に加えて取扱品目なども紹介。QRコードもつけ、よりアクセスしやすくなった

『2026 JEP 会員名簿』発行のご案内

- ◇ 発行日 2025年10月10日(金)
- ◇ 発行部数 5,000部(予定)
- ◇ 体裁 B5判 110頁(予定)
- ◇ 内 容 1. 会員名簿 (全国地区別、営業品目等)
2. 案 内 (会則、構成)
- ◇ 発行所 全国電子部品流通連合会(JEP)
- ◇ 会員名簿につきましては、JEP ホームページにおいても、**通年広告掲載**させていただきます。

◎ ご協賛広告掲載要領

◇ 大きさ、掲載料

表紙4 (裏表紙)	1 頁 (タテ 22.2cm×ヨコ 16.2cm)	¥ 220,000 (税込金額、 3色)
表紙2 (表紙裏)	1 頁 (")	¥ 200,000 (税込金額、 3色)
表紙3 (裏表紙裏)	1 頁 (")	¥ 180,000 (税込金額、 3色)
前 付	1 頁 (")	¥ 120,000 (税込金額、単色)
後 付	1 頁 (")	¥ 115,000 (税込金額、単色)
中 身	1 頁 (")	¥ 100,000 (税込金額、単色)
"	1/2 頁 (タテ 11.0cm×ヨコ 16.2cm)	¥ 65,000 (税込金額、単色)
"	1/3 頁 (タテ 7.20cm×ヨコ 16.2cm)	¥ 50,000 (税込金額、単色)

* 上記掲載料には、JEP ホームページ**広告掲載料**も含んでおります。

- ◇ 申込〆切 2025年6月30日(月)
- ◇ 原稿〆切 2025年7月25日(金) (完全版下、期日厳守をお願いします)
- ◇ 版下製作上の注意その他
 - (1) 原稿は完全版下をお願いします。
 - (2) 紙焼き(清刷り)、他掲載の完全コピー(いずれもB5版大)でも結構です。
 - (3) イラストレーター、インデザイン(CS6以下対応)での入稿の場合は必ず文字のアウトライン化を行ってください。また、確認用のPDFを併せて入稿して下さい。
 - (4) PDFのみの入稿の場合は印刷用のPDFを作成して下さい。必ずフォントの埋め込みを行って下さい。
 - (5) その他、ワードやエクセル等で製作されたデータは、環境の違いにより正しく再現できないことをご了承下さい。
 - (6) 印刷所にて作製の場合は、上記掲載料の他に版下制作費を請求させていただきます。
 - (7) 表紙裏等色刷り広告4色以上指定の場合は、色刷増しを加算させていただきます。
 - (8) 通常のプロセカラー4色の掛け合わせデータ。
 - (9) 前回掲載広告の一部訂正(文章3行以上、または写真、イラスト、マーク、指定書体等4点以上)の場合は版下制作費を別途請求させて頂くことが有ります。
 - (10) その他不明の点がありましたら、事務局へお問い合わせ下さい。

申込・問合せ先

〒 113-0034

東京都文京区湯島3-6-1 全国家電会館

全国電子部品流通連合会 事務局 渡辺

電話 03(3832)4295 FAX 03(3831)3034 e-mail : watanabe@tep.or.jp

世界に広がる ネットワーク

◆海外販売拠点

中国 香港、深圳、成都、広州、重慶、武漢
上海、大連、合肥、杭州

タイ: バンコク、クラレ、ランナー、ピサノック
マレーシア: クラレ、パナソニック、セイコーエプソン、ベネッセ
ベトナム: ホーチミン、ハノイ
シンガポール、フィリピン

◆海外生産工場

中国、タイ、ミャンマー

○主な取扱メーカー

ヒロセ電機	ローム	シャープ	ニチコン
ソニーセミコンダクタソリューションズ	岡谷電機産業	タムラ製作所	
東京エレクトロニクス	双信電機	放熱器のオーエス	SEMITEC
竹内工業	FDK	坂東電線	大真空
タカチ電機工業	沖電線	サガミエレクトロニクス	Ambiq Micro

飯田通商株式会社
IIDA ELECTRONICS (TSUSHO) Co., Ltd.

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-9-3
TEL 03-3251-0002 FAX 03-3251-6213
<http://www.iida-tusho.co.jp/>



NNP GROUP

Living & Working Together

NNP株式会社

<http://www.nnp.co.jp/>

営業品目: 電子部品、電子ユニット、電池、モータ、FA等の販売
OEM・ODM・設計開発の請負

本社: 名古屋市千代田区名駅3丁目19番14号 第2名古屋三交ビル14F
〒450-0002 TEL: 052-561-2571(代) FAX: 052-561-2595

営業拠点: 東京・静岡・大阪・広島・中国・香港・タイ

関連会社: NNP電子株式会社

取扱メーカー: パナソニックグループ各社・(株)村田製作所・京セラ(株)
ニチコン(株)・ミネベアミツミ(株)・新旭電子工業(株) 他

HAMADA

制御部品、パソコン周辺機器、監視・防犯システムの総合商社



FA制御部品

独創的なアイデアで
お客様のニーズに応える



PC周辺関連機器

浜田電機株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-9-4 TEL: 03-5651-7351(代表)

秋葉Direct TEL: 03-6825-3180 <http://www.akibadirect.com/>

<http://www.hamada-dk.com/>

プラスの価値が存在する。

千代田電子機器は商社としての「パーツ」の供給のみならず、
設計・加工・アッセンブリーと柔軟な対応を可能にできました。
現在は新たにGPSの分野にも活躍の場を広げ、
ますます多様化するお客様のニーズに対応でき
るよう、サポートグループとも一体となって、
総合的なサービスを提供していきます。



CES	海外営業・購買窓口 シンガポール	CEH	海外営業・購買窓口 香港	CSH	海外営業・購買窓口 上海
-----	---------------------	-----	-----------------	-----	-----------------

MES	国内ASSY工場 株式会社エムイーエス	PST	GPS関連商品開発 ポジジョン株式会社
-----	------------------------	-----	------------------------



千代田電子機器株式会社
CHIYODA ELECTRONIC CO., LTD.

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-3-9 TEL: 03-3253-9561
U R L: <http://www.cec-chiyoda.co.jp>

主要取扱メーカー

パナソニック / パナソニック デバイスSUNX / NKKスイッチズ
ティアック / 小峰無線電機 / ポジジョン / コーセル /
PROLIFIC TECHNOLOGY



電子部品流通

THE DENSHI BUHIN RYUTSU

本誌への広告出稿のお問い合わせは下記まで

株式会社 家電流通研究センター
『電子部品流通』
編集部

〒113-0034 文京区湯島3-6-1
全国家電会館
電話03 (3832) 4298
FAX03 (3832) 5061
Eメール mail@krkc.co.jp

お客様のニーズに合った
最適なソリューションを
ご提案いたします



角田無線電機株式会社
KAKUTA RADIO & ELECTRIC CO.,LTD.

<https://kakuta.co.jp>

電子営業部

〒116-0001 東京都荒川区町屋1-38-16(菱興町屋ビル3階)

TEL 03-6859-2600

FAX 03-6859-4940 (お見積)

FAX 03-6859-4941 (ご注文)

信頼されるパートナーになりたい。

〈営業品目〉

◇コネクタ

◇クーリングファン

◇モーター/トランス

◇ケーブル・アッセンブリ

◇各種eco商品

◇光通信機器

◇太陽光発電システム



www.tominagadk.co.jp

〔特約店〕

●(株)七星科学研究所

●山洋電気(株)



富永電気株式会社

本社/〒101-0021 東京都千代田区外神田2-11-8 富永ビル
TEL.(03)3255-0821(代) FAX.(03)3255-0856



**エレクトロニクスの
総合商社です**

www.daiwa-musen.com

即納品5000品目からお選びください

大和無線電機株式会社

ISO14001 JQA-EM3267

本 社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-13-8

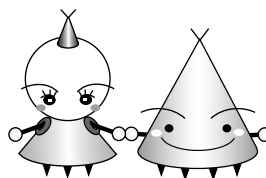
☎03-5846-8361 FAX03-3834-3211

特約代理店

オムロン・サンケン電気・SMK・ミネベアミツミ
東京コスモス電機・ニデックコンポーネンツ・日精電機
ホーザン・センサータ・キムラ電機・K O A

東亜無線電機株式会社

電気部品・電気機器・通信機器・情報機器の販売商社



人と情報のネットワークを広げる東亜無線のヒューマンテクノロジー

<https://www.toamusen.com/>



本 社 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-11-7

T E L 06-6644-0117

販 売 拠 点 国内/大阪、滋賀、京都、名古屋、関東

海外関係会社 東亜無線(香港)有限公司

上海埃萊夏科貿易有限公司

TOA MUSEN VIETNAM CO.,LTD.

～J E P の予定～

●7月度J E P 理事会 (2025年7月4日)

14時～ オンラインミーティング

●10月度J E P 理事会 (2025年10月8日)

12時～ 東京ガーデンパレス

●第51回J E P 通常総会 (2025年10月8日)

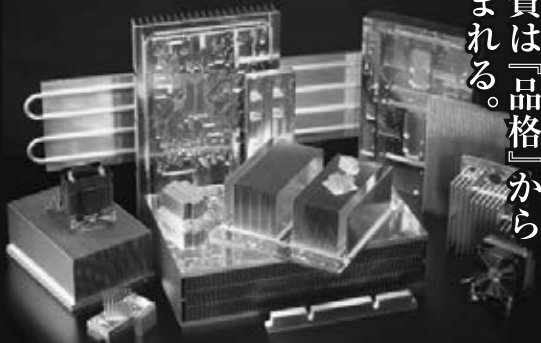
13時30分～ 東京ガーデンパレス

●3月度J E P 理事会 (2026年3月4日)

14時～ オンラインミーティング

LEXMARUSAN
<http://www.lex.co.jp>

品質は「品格」から
生まれる。



株式会社 丸三電機

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-9-2 Tel.03-3253-0411 Fax.03-3253-1935

J E I T A / S D V の進展に伴う車載半導体・電子部品市場の需要額見通し

2035年の車載電子部品世界需要額は171億ドル

電子情報技術産業協会（J E I T A）は2024年12月19日、「SDVの進展に伴う車載半導体・電子部品市場の需要額見通し」を発表した。

SDVは「Software Defined Vehicle」の略。ソフトウェアによって自動車の機能が定義され、アップデートされる

ことを前提とした自動車のこと。そのため、購入後も無線通信によって新しい機能やサービスを追加・改善できる車を指す言葉となっている。

これによると、SDVは2035年に世界で6530万台市場となる見込みとなり、

35年における車載半導体世界需要額は1594億ドル（平

均為替レートは150・8円／ドル）で、SDV化により25年比で185%の伸長となる見通し。

この内、SDV半導体需要額は1186億ドルと見込んでいる。

また35年における車載電子部品世界需要額は171億ドルで、SDVの進展により25

年比で1・5倍に拡大する見通し。

この内、SDV電子部品需要額は118億ドルとしている。

SDVの市場予測の背景

J E I T Aは、35年における世界の新生産台数は9790万台、この内SDVは6530万台でSDV比率は66・7%になると予測。

また日本新生産台数は690万台、この内SDVは430万台、SDV比率は62・0%になると予測。

世界の動きとしては、30年をピークに一段落すると予測。30年以降に普及が進み、市場は急速に拡大すると予測した。

これは、企業間連携による技術革新やプラットフォーム化の加速、日本を始めとする各国政府の強い後押しへの期待を背景に、30年頃に世界中

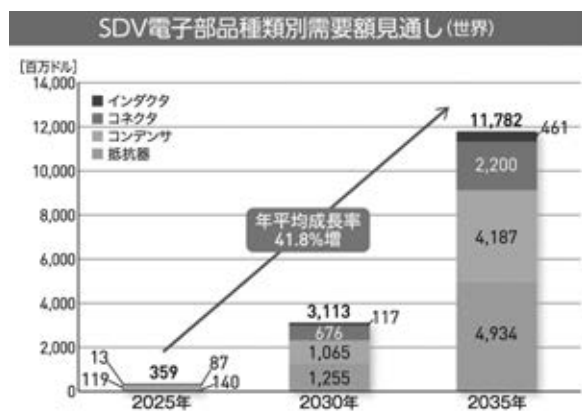
SDV化によって、今後はソフトウェアの性能が競争力を左右することから電装機器構造はより一層進化し、搭載される半導体や電子部品も高性能化し、その存在感が高まるとしている。

半導体・電子部品需要の予測

J E I T AではSDV化により需要が期待できる半導体7種（Analog、Discrete、Memory、Microcomponent、Optical Semiconductor、Sensor & Actuator）と、電子部品4種（インダクタ、コネクタ、コンデンサ、抵抗器）を対象として、市場規模を推定した。

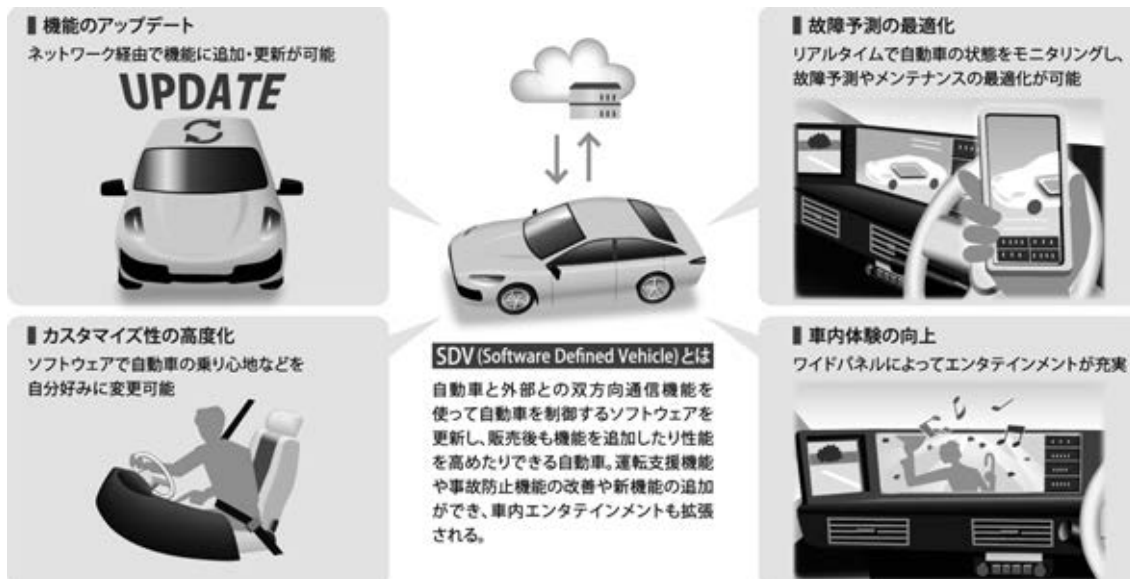


DiscreteとAnalogが大きく伸長

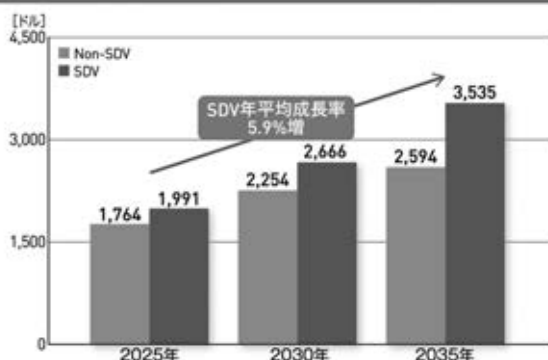


抵抗器とコンデンサが成長

SDVのイメージ

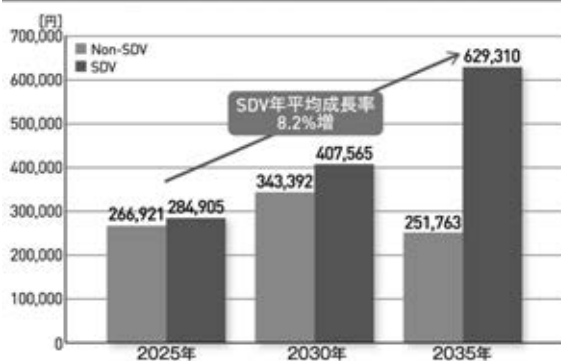


SDV1台あたり電装機器需要額見通し(世界)



35年には25年比で1.8倍

SDV1台あたり電装機器需要額見通し(日本)



日本も35年は25年比で2.2倍

これによると、35年のSDV半導体需要額は1186億ドルと予測。Discreteが世界需要額370億ドル、Analogが269億ドルで大きな成長が期待でき、この2種類で全体の約5割を占めると見通した。

加えて、ECU(電子制御ユニット)で使われるロジックICや高性能MCU/MPU(マイコン/マイクロプロセッサ)だけでなく、パワー半導体やアナログICの増加も期待されるとしている。

また、SDV向け電子部品需要額は118億ドルに成長すると予測。

車載電子部品全体で見ても25年比で1.5倍の市場拡大となり、その内SDV向けが約7割に達すると予測。

特に抵抗器が世界需要額49億ドル、コンデンサが42億ドルと成長が期待でき、この2種類によってSDV向け電子部品需要額の約8割を占めるとしている。

ソフトウェアの重要性が高まる中、ソフトウェアの実装を支えるキーデバイスが半導体と電子部品。

地政学リスクが高まる中、デバイス製造への大胆な投資や最先端技術の研究開発は、これからの社会においても必要不可欠」としている。

なおJEITAはこの内容について、主要国政府の政策や海外先進企業の動向など公知情報の分析と、国内外先進企業へのヒアリングを基に推計したとしている。

電子機器トータルソリューション展2025

13社がECU Showに参加

電子機器トータルソリューション展2025（JPCA Show）が2025年6月4日～6日に掛け、東京都江東区有明の東京ビッグサイト東展示棟で開催される。同展は、東京都電機卸商業協同組合（TEP）と全国電

子部品流通連合会（JEP）からの参加企業によって実施される「Electronics Component & Unit Show（ECU Show）」に加え、第54回国際電子回路産業展、第39回最先端実装技術・パッ

ケーシング展、第26回実装プロセステクノロジ展、AIデバイス展、電気・光伝送技術展、イーテキスタイル／ウェアラブル展で構成されている。なお、開催初日には主催団体の長たちが集まり、テープ

今後の出展会社

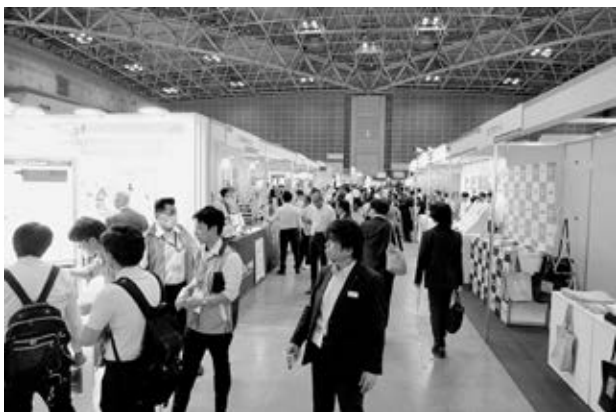
今年のECU Showには、TEPからは三共社、ジユパ、メトロ電気、アール電子、飯田通商、グローバルディスプレイ、コアスタッフ、e Parts Electronicsの8社が参加。JEPからは、岡本無線電機、東亜無線電機、NNP、ツルタ制御機器、成電社の5社が参加。またJEP事務局も参加し、会場ではJEP会員名簿と特製エコバッグの配布も行う。

また同展の運営委員である川鍋理事は「当社はメーカーの協力もあり、展示物も貸し出しができるようになるなど、出展の効果が始めている。新しい挑戦をしたいと思っている方が多いようで、最近はその成果が出てきている。社員たちも展示するための準備、来場者への伝え方、演出の仕方などが勉強になっており、良い効果がある。

ぜひ、皆さんにご参加いただければありがたい」などと語っている。



昨年のテープカットの様子



昨年のECU Show会場



多くの来場者が訪れた

CEATEC2025

JEPも出展、名簿を配布

CEATEC2025が10月14日～17日、幕張メッセ(千葉県)で開催される。

開催趣旨は「経済発展と社会課題の解決を両立する『Society 5.0』の実現

を目指し、あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、

『共創』によって未来を描く」とあり、デジタルイノベーションの総合展として、共創によって未来を描くことがテーマとなっている。

AIや暮らしのDX化を提案

展示での注目ポイントとし

ては、主催者特別企画として、「暮らしのDX」と「海洋デジタル社会」の特設バビロンを設置する。

「暮らしのDX」は、IoT/AI/ネットワーク技術の進化により、子育て世代、高齢者、単身者など様々なラ

イフスタイルに合ったサービスやスマートホームにより、消費者の暮らしは大きく変化していることから、便利で快適、安全な暮らしの将来像を展示。

「海洋デジタル社会」は、「デジタルが紡ぐ海の未来」をテ

ーマにしており、海洋産業へのデジタル技術の活用や次世代人材の育成、環境問題や食料自給など、海洋が抱える課題解決への挑戦を共有する場となる。

これ以外にも「AX(AI Transformati on)パーク」が設置される。

これは、AIで世界を変えていく最前線に立つ企業等が参加する場となり、半導体開発、クラウドコンピューティング関連、AIプラットフォームプロバイダー、ロボティクス関連、自動運転・モビリティ関連、AIを活用して自律型ロボットや産業用ロボットを提供する企業などが出展する予定で、大きく変わるこれからの未来社会や最新技術・ソリューションを発信する。

全国電子部品流通連合会(JEP)も協力団体として出展する予定となっており、会員名簿の配布を実施する。



昨年のJEITA半導体ブース



総務省が量子コンピューターを紹介



JEPも名簿を配布



岡本無線電機株式会社
OKAMOTO ELECTRONICS CORPORATION

本社 〒556-0005大阪府浪速区日本橋4丁目8-4 TEL.06(6643)4671(代) <https://www.okamotonet.co.jp>
 大阪営業本部 06(6327)1133 東京営業本部 03(3412)8211
 名古屋営業本部 052(249)3820 販売促進本部 06(6327)1461
 関連会社 おおとり株式会社(国際本部) 06(7167)8820 香港・深圳・上海・シンガポール・タイ・
 ベトナム・台湾・マレーシア

最新エレクトロニクスのフレキシブルな交差点 電子部品の総合商社





2025年 新商品

お困りごとを
コンプリート!

IP65

—option parts—
(防水ファンシー使用時)

New Indicator Light

小型表示灯

サト.パ.ツ
SATO PARTS

詳細は動画を
Check!



www.satoparts.co.jp

展示会情報

- 電子機器トータルソリューション展2025
Electronics Component & Unit Show (ECU Show)
期間／2025年6月4日（水）～6日（金）
会場／東京ビッグサイト 東展示棟にて開催
- C E A T E C 2 0 2 5
期間／2025年10月14日（火）～17日（金）
会場／幕張メッセ

本誌への広告出稿のお問い合わせは下記まで

株式会社 家電流通研究センター
『電子部品流通』
編集部

〒113-0034 文京区湯島3-6-1
全国家電会館
電話03 (3832) 4298
FAX03 (3832) 5061
Eメール mail@krkc.co.jp